

科目名	心理学概論	
担当者	松田 君彦 / MATSUDA, Kimihiko	
科目情報	心理臨床<基礎> / 選択 / 後期 / 講義 / 2単位 / 1年次	
科目概要	授業内容	「こころの科学」といわれる心理学が成立した過程や、心理学がなにを目的として、どんな問題を解決しようとしているのかを、心理学のさまざまな研究領域を通して紹介する。
	到達目標	心理学のさまざまな領域について、必要な基礎知識を得ることと、人間の行動やこころについての研究方法を理解する。心理学史上における主要な研究者やその研究について概要を述べることができる。
授業計画	(1) 心理学とは何か：心を科学する、現代心理学の流れ (2) 感覚と知覚：感覚（感覚閾、刺激と感覚の関係、……） (3) 感覚と知覚：知覚（知覚の体制化、錯視、運動の知覚、……） (4) 行動のメカニズム：生理学的基礎、生得的な行動、習得された行動 (5) 記憶：記憶と情報処理、記憶のメカニズム (6) 記憶：日常生活からみた記憶、記憶の病理（PTSD、……） (7) 感情：感情の理論、感情と脳 (8) 発達：発達心理学の主要理論、発達心理学の研究法 (9) 発達：認知的発達（ピアジェの発達理論） (10) 社会性の発達：（愛着の機能と発達、対人関係の発達、道徳性の発達） (11) 社会：社会心理学における自己、社会的認知と態度 (12) 社会：対人関係と对人的影響、集団心理 (13) 個人差：パーソナリティ、知能、心理アセスメント (14) 心の障害と支援：心の支援の在り方 (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・適宜、授業の初めに前回の授業内容を振り返る。
使用教材・参考文献	【教】吉崎一人他編著『心理学概説』ナカニシヤ出版、2010年。 【参】授業中に適宜、紹介する。	
成績評価方法と基準	<基準>心理学の基礎的な専門用語や、著名な心理学者の研究について、概要を説明できる。 <方法>試験(80点)と授業への参加度(20点)。	
備考		